

令和5年11月 北海道

第2期 北海道創生総合戦略 推進状況（令和2年度～令和5年度）



第2期 北海道創生総合戦略（改訂版）の概要（推進期間：R2年度～R6年度）

めざす姿

幅広い世代が集い、つながり、心豊かに暮らせる包容力のある北海道

取組の基本方向

- ① 一人ひとりの希望をかなえる
- ② 安心して暮らせる豊かな地域をつくる
- ③ 活力ある産業・雇用をつくる
- ④ 多様な連携により地域の活力をつくる

戦略の推進方針

- 1 基本認識の共有と全員参加
- 2 市町村戦略との一体的推進
- 3 札幌市との連携強化
- 4 民間との連携・協働
- 5 分野横断的な政策展開 — SDGsの推進、「ゼロカーボン北海道」の実現
- 6 ポストコロナを見据えた社会変革や行動変容への対応
- 7 施策の重点化

総合戦略の枠組み

重点戦略プロジェクト

北海道の人口減少対策の中核として、5年間の推進期間に政策資源を集中投入する施策群

- ① 「心豊かに・北海道暮らし」プロジェクト
— 人口減少社会に適応した地域づくり —
- ② 「磨き高め輝く・北海道価値」プロジェクト
— 食や観光を中核としたしごとづくり —
- ③ 「未来けん引・北海道人」プロジェクト
— 北海道をけん引する人づくり —
- ④ 「北海道らしい関係人口の創出・拡大」プロジェクト
— ①～③に効果的に関わる関係人口の創出・拡大 —
- ⑤ 「北海道Society5.0」プロジェクト
— ①～③の施策を効率化し、効果を最大化 —

基本戦略

全道的な観点から、自然減対策、社会減対策など、人口減少の様々な要因への総合的な対応を図るため、分野ごとに政策の基本的な方向や主な施策を提示

- 1 一人ひとりの希望がかない、誰もが活躍できる社会
- 2 人口減少下においても、幸せに暮らし続けることのできる社会
- 3 北海道の優位性・独自性を活かして経済・産業が活性化し、いきいきと働ける社会
- 4 北海道に住みたくなる、戻りたくなる魅力にあふれた社会
- 5 地域創生を支える多様な連携

地域戦略

総合計画が示す政策の基本的方向に沿って策定する地域計画「連携地域別政策展開方針」を地域戦略として位置づけ

市町村戦略支援

各自治体が創意工夫しながら、効果的な事業を立案・実施することが出来るよう、次の施策を展開

財政的支援

情報支援

人的支援